

郡山物語絵本シリーズ

ペップキッズこおりやまができるまで



NPO 法人 郡山ベップ子育てネットワーク



絵・文 にしぎからいと



げんきくんはあそびが^{だい}おとこ^こな男の子
「きょうもげんきにあそぼう!」
げんきくんのおかあさんは手をふっていいました。
「おそとでばかりあそんでないで、
ゆうがたにはかえってくるのよ」



いつものようにあそんでいると
とつぜん、じめんがゆれはじめました。
ぐらぐらぐら…、ぐらぐらぐら…。
ゆれはだんだん^{おお}大きくなってゆきます。
ぐらぐらぐらっ!ぐらぐらぐらっ!



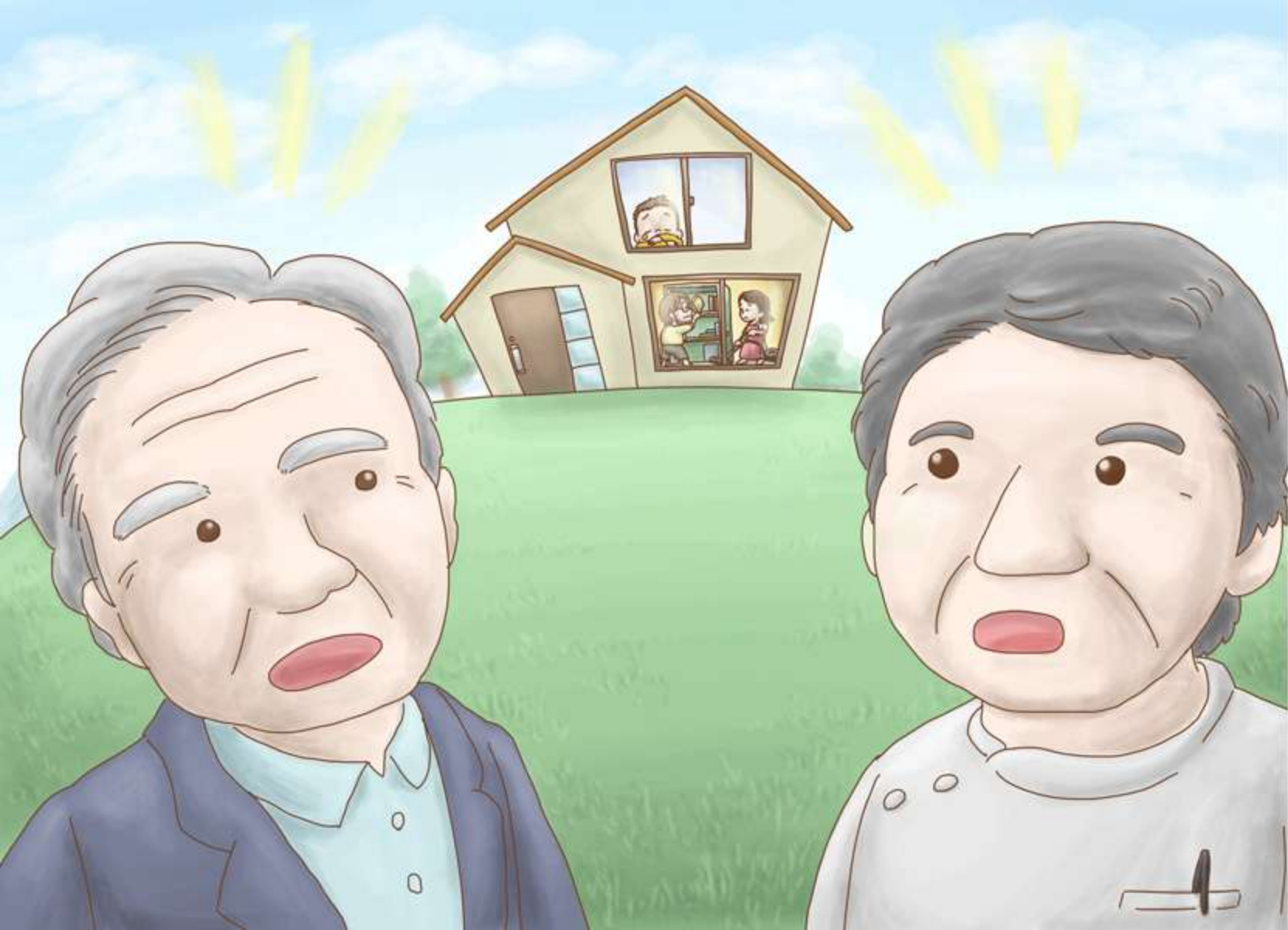
ものすごく^{おお}大きなじしんがおきて、^{まち}町はだいこんらん！
どうろはさけて、いえはこわれて、すいどうかんははれつしました。



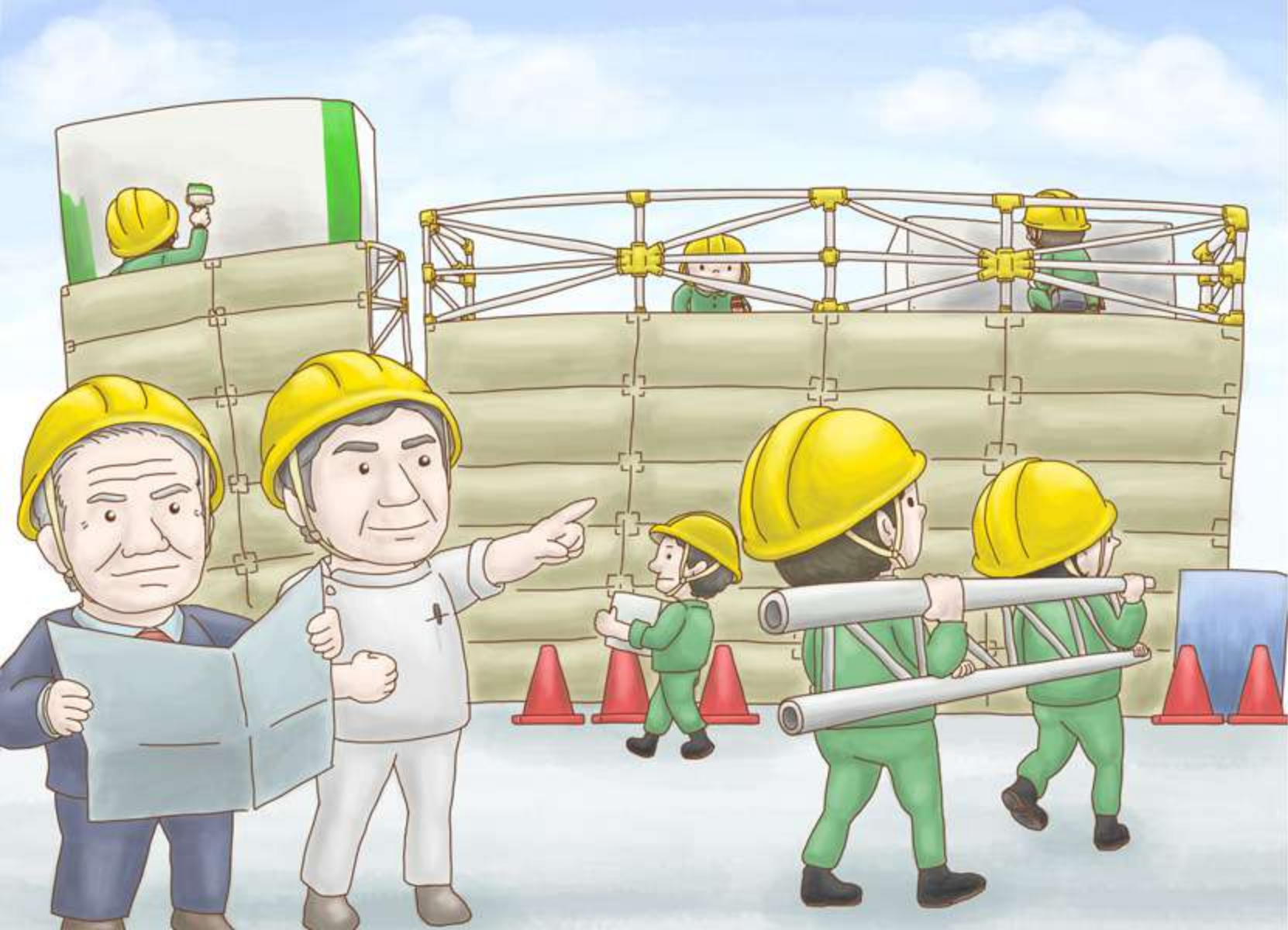
だい
大すきなこうえんもめちゃくちゃです。
おうちのかぐは、ひとつのこらずひっくりかえりました。
なかよしのおともだちは、とおくの^{まち}町へひっこしてしまいました。



げんきくんのパパとママはとってもあたふたいそがしそう。
あそんでもらうこともめっきりなくなっていました。
げんきくんはだんだんさびしいきもちになりました。
そして、なみだがひとつぶこぼれてしまいました。



げんきくんのなみだにきづいたおとなたち。
「おやおや？たいへんだ！
あのこのえがおをとりのもどさなくっちゃ！」



おとなたちは、おおいそぎでなにかをつくりはじめました。
トンテン!カンテン!ガガガガガッ!
チュイーン!チュイーン!ガガガガガッ!

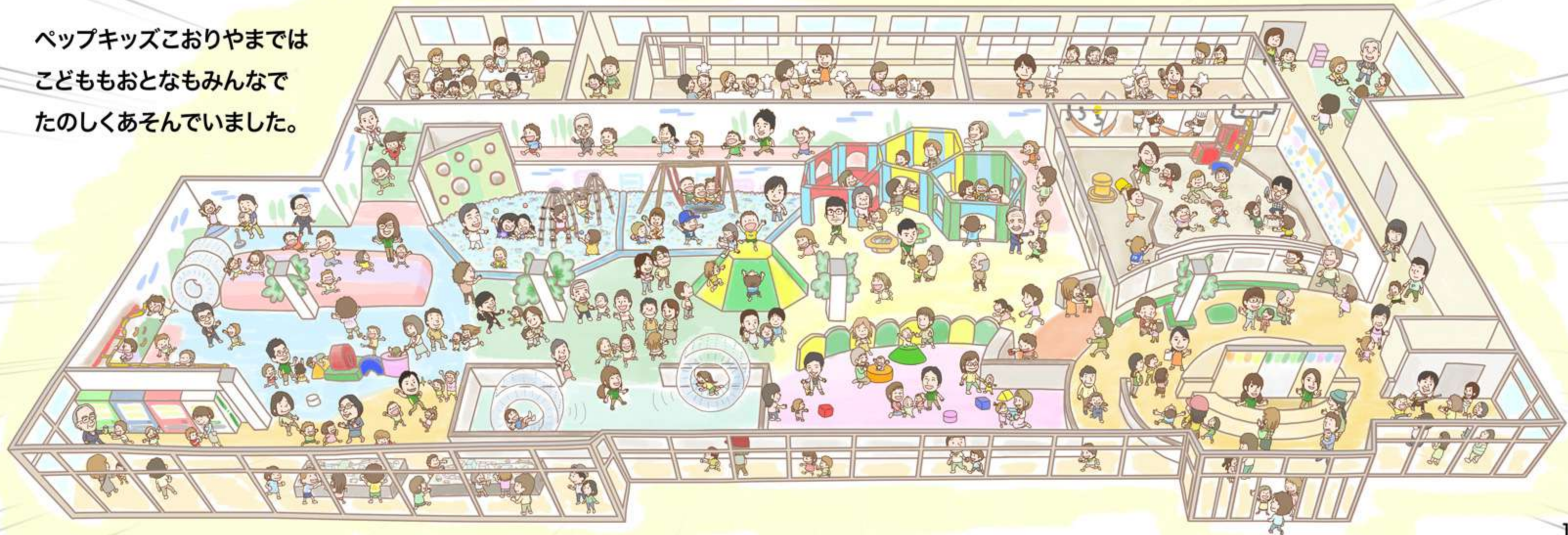


ある日、ママがいました。
「さあげんきくん! きょうは車^{くるま}にのって、おでかけよ!」



げんきくんたちがやってきたのは、
大きな大きなみどりいろのたてもの
みんなのあそびば **ペップキッズこおりやま！**

ペップキッズこおりやまでは
こどももおとなもみんなで
たのしくあそんでいました。





やさしいおにいさんやおねえさんといっしょに
たくさんのゆうぐであそびました。
あたらしいおともだちもたくさんできました。
げんきくんはペップキッズこおりやまで、すっかりげんきになりました。



げんきくんがげんきにあそぶすがたをみてママはいいました。
「げんきくんが、げんきになってよかったよかった」
パパもげんきくんをみていいました。
「あそびって、とってもたいせつだったんだな」
げんきくんはえがおになっていいました。
「ぼく、あそぶのだいすき！」

おしまい

この絵本は、震災発生からベップキッズこおりやまが設立されるまでの経緯をまとめた書籍「郡山物語(福村出版)」をベースに作成したものです。
「郡山物語」で日本全国の大人たちに伝えたかった想いのほんの一部でも子どもたちに感じてもらいたいと思い、この絵本を作成しました。
ぜひお子さまと一緒に楽しみください。以降は、「郡山物語」に掲載した後書きの一部を加筆修正したものを掲載します。

震災以降、人と人のつながりの重要性が叫ばれ、また日本人の絆の強さがアピールされました。
しかし、時間が経過するにつれて、震災そのものの記憶と、多大なる影響を受けた子どもたちのことは、急速に忘れ去られようとしています。
一瞬芽生えた絆や連帯感も徐々に薄れてきています。しかし、ベップキッズこおりやまの設立に携わっていただいた多くの方々は、
今なお子どもたちのことを心の底から心配し、それぞれの役割のもとで多くのことに携わり続けてくださっています。
私の恩師である渡辺久子先生(慶應義塾大学医学部小児科専任 講師)が、震災後わずか10日後の3月21日に私たちに灯してくださった小さな種火が、
少しずつ周りの人たちの心に火を灯し、そしてたくさんの薪をくべられた結果、郡山や福島の子どもたちを温める大きな炎へと育ちました。

日本の現代の子どもたちを取り巻く環境は、日に日に悪化の一途をたどっていると言われてきました。
しかし、いくら問題提起がされても、なかなか世論の場で活発に議論されることはありませんでした。
皮肉にも今回の震災は、子どもたちの成育環境(子どもたちが生まれ、その次の世代を育むまでの生きる 環境)の問題点を浮き彫りにし、
ようやく新聞など報道の場でもその話題を目にする機会が増えました。震災と原子力発電所事故という前代未聞の大災害を被ってしまいましたが、
福島の子どもたちのみならず 日本全国の子どもたちを真に健やかに育める成育環境を創りあげるには、この機会を逃してはなりません。
その最初の一步が郡山から始まっていると信じています。

NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長
菊池 信太郎



絵・文 にしざか らいと

発行元 NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク

参考図書 郡山物語(福村出版)

発行日 平成27年10月1日

